（事務局記入）

事例報告確認シート（看護実践）

会員番号

 **事例報告（看護実践）確認シート**

　この確認シートは、事例報告提出に際し作成した事例報告が「事例の書き方」の規定に沿っているか、記述内容に不備はないか確認するためのシートです。このシートで不備のある箇所については、「事例の書き方」を参照し修正後に提出してください。また、確認後の本シートも事例報告とともに提出してください。

（各項目を確認したら、□を削除し☑のみ残してください）

【テーマ】

□ ☑ 事例の対象者や、実践した看護の具体的内容が分かる

【はじめに】

□ ☑ 事例報告のテーマに取り組んだ理由、報告する内容について、簡潔に（5行程度）述べている

□ ☑倫理的配慮について、記載している

【事例紹介】

□ ☑ テーマに絞ってアセスメントに必要な情報を記載している

□ ☑体言止めを用いていない（主語と述語で構成された文章になっている）

□ ☑イニシャル、年齢、職業、入院日、病院名、地域など、個人が特定されるような情報が記載されていない

【看護の実際：アセスメント】

□ ☑患者・家族の状況について、事例紹介で記載した情報をもとに、解釈、分析、判断、推論している

□ ☑看護上の問題を導き出すアセスメントになっている

□ ☑情報の羅列になっていない

【看護の実際：看護上の問題】

□ ☑アセスメントから、問題を明確化している

□ ☑患者・家族が解決する必要のある問題である（患者・家族の状態を示している）

□ ☑疾病に対する患者・家族の反応として明らかにされた問題である

□ ☑問題解決に必要な活動が、法的に看護の範囲内で実践できる

【看護の実際：看護目標】

□ ☑患者・家族が主語になっている

□ ☑アセスメントから導かれた目標である

□ ☑現実的で、達成可能な目標である

□ ☑誰もが理解できる目標である

□ ☑測定できる目標である

□ ☑行動レベルで表現している目標である

【看護の実際：看護計画】

□ ☑現実的、具体的、実施可能な計画である

□ ☑テーマに関わる計画である（テーマに関わらない計画が書かれていない）

□ ☑観察・ケア・教育の視点で、計画立案している

□ ☑観察計画：観察すべき情報を具体的に記載している

□ ☑ケア計画：問題を解決する、または悪化を予防するための治療的、看護的な行動を具体的に記載している

□ ☑教育計画：具体的に患者・家族が知識を得るための教育的活動を具体的に記載している

【看護の実際：実施】

□ ☑立案した看護計画に沿って実施した内容とその評価（看護目標の達成度）を記載してい

　　る

□ ☑看護計画に挙げていない実践を記載していない

□ ☑実施した看護に対する患者・家族の反応や変化など、患者・家族の状況を記載している

□ ☑看護師と患者・家族の両者について、記載している

【考察】

□ ☑実施した看護の意味、実施した看護による患者・家族の変化について、自分の解釈や考えについて引用文献を用いながら述べている

（実践に記載していない内容について述べていない）

□ ☑引用するだけでなく、引用文献から考えられる事柄を記述している

□ ☑感想文、反省文になっていない

□ ☑課題が残った場合、今後の展望を示している

□ ☑事例報告が、今後の看護にどのように役に立つのか述べている

□ ☑直接引用箇所が大半を占めていない

□ ☑引用箇所を示している

【おわりに】

□ ☑事例報告の内容を簡潔にまとめている

□ ☑一般的または教科書的な内容になっていない

□ ☑明らかになった課題を簡潔に記載している

□ ☑新たな主張や事実を記載していない

□ ☑感想文、反省文になっていない

【引用文献】

□ ☑最新の日本腎不全看護学会誌の投稿規定に沿って記載している

□ ☑引用した文献や情報（HPを含む）はすべて記載している

□ ☑参考文献を記載していない

【全体】

□ ☑全体を通して、一貫性のある記述である

□ ☑個人が特定される情報を記載していない

□ ☑剽窃、盗用していない

□ ☑規定の文字数（4000～6000字）である。文字数はテーマから引用文献までとし、図表は文字数に含まない

|  |
| --- |
| ＜審査コメント＞ |